

入札参加者指名選考過程等一覧表

- 1 指名選考委員会開催日時 令和5年10月6日(金) 午前10時00分～
- 2 指名選考委員会開催場所 日高教育局 局長室
- 3 委員の出席状況
 - 委員長 局長 行 徳 義 朗 (出・欠)
 - 委員次 長 伊 藤 博 貴 (出・欠)
 - 委員企画総務課長 佐 藤 基 (出・欠)
 - 委員教育支援課長 鈴 木 毅 (出・欠)
- 4 説明員等の状況
 - 説明員 道立学校運営支援室長 遠 藤 亘
 - 補助員 道立学校運営支援室主査 田 辺 敬 博
 - 書記 教育支援課長 鈴 木 毅
- 5 指名選考過程等

番号	契約の名称	契約の種類	指名選考基準	指名候補者数	議決の状況	指名者数	摘要
1	北海道静内農業高等学校敷地内灯油漏洩対策業務	委託契約	/	1	全会一致	1	
特記事項	<p>1 選考の理由</p> <p>(1) 随意契約とする理由</p> <p>令和5年6月22日北海道静内農業高等学校において敷地内にある実習棟Eの灯油タンクからの油漏洩が発生し、8月に灯油漏洩範囲調査を実施した結果、灯油漏洩範囲を特定した。</p> <p>汚染土壌の処理方法について、速やかに作業を完了させるため、汚染土壌を掘削し、埋戻しを行う掘削除去作業と、建物地下部分の土壌洗浄作業を併せた処理作業となるが、土壌洗浄作業は、微生物を用いた洗浄で、土が凍結する前までに作業を完了させる必要がある。</p> <p>汚染回復を確認するためには、速やかに契約を締結し、作業が開始できなければ本年度中の回復を図ることができないことから、地方自治法施行令第167条の2第1項第5号「緊急の必要により競争入札に付することができないとき」の理由から、随意契約により業務を行うこととする。</p> <p>(2) 見積書を徴する相手方の選定理由</p> <p>ア 油汚染対策ガイドラインに基づく土壌浄化技術を有しており、かつ、特別産業廃棄物となる油汚染土処理の許認可及び処理施設を有しており、官公庁との契約実績も有していることから、適切な履行確保を行うことができる。</p> <p>イ 灯油漏洩事故発生時に漏洩箇所調査業務を実施しており、事故発生時から、状況を熟知し、契約期間内での業務が可能である。</p> <p>2 随意契約の根拠</p> <p>地方自治法施行令第167条の2第1項第5号 北海道財務規則運用方針第3節関係の2</p>						